

# 土地改良事業計画書

## 1. 目 的

本地区の水路を整備することにより農業の振興、農業用水の安定供給と集落及び地域の活性化を図る。

## 2. 地域、地積及び現況

(1) 所 在 高松市香川町大野 地内

(2) 地 積 受益面積 76.0 ha 関係戸数 340 戸

(3) 現 況 当地区は、高松市香川町大野の中央部に位置した、水田地帯であり、水稻が中心の営農であり、地区の水路は、主要幹線水路であるが、老朽化に伴い亀裂等が発生し、破損箇所からの漏水及び通水障害がおきている。併せて大雨時には雨水等の円滑な排水にも支障をきたしている。そこで、本施設を改修することにより地域農業の振興、生産性の向上、維持管理の軽減を図る目的である。

## 3. 一般計画

- ・ 本地区の1戸当たり平均耕作面積は、22アールで土地が集約・集積しているが、生産基盤が未整備である。
- ・ 水路の整備をすることにより、地域農業の振興と生産性向上のため、維持管理の軽減を図る。
- ・ 舟岡池と平池を受益とする水田地帯であり、緑豊かな田園地帯であることから、周辺の環境に配慮した整備とする。

## 4. 主要工事計画

(1) 水路延長 620 m 起点： 高松市香川町大野304-2

終点： 高松市香川町大野54-2

(2) 水路断面  $B = 1.0 \sim 1.8 \text{ m} \times H = 1.1 \sim 1.2 \text{ m}$

(3) 構 造 三面コンクリート水路及び二次製品水路

## 5. 付帯工事計画

該当なし

## 6. 工事の着工及び完了予定期間

着 工 令和8年10月1日

完 了 令和10年3月31日

## 7. 環境との調和への配慮

本地区における環境との調和への配慮は、自然の生態系を保全しつつ、農地の持つ多面的機能や自然環境を維持するよう整備を進める。

## 8. 本施設の維持管理

本施設の維持管理については、舟岡池土地改良区および平池土地改良区において管理する。

## 9. 事業費の総額及び内容

### (1) 事業に要する費用

| 区 分       | 金 額 (千円) | 備 考                |
|-----------|----------|--------------------|
| 工 事 費     | 59,334   |                    |
| 用地買収補償費   | 0        |                    |
| 測 量 試 験 費 | 4,666.60 |                    |
| 工 事 雑 費   | -        |                    |
| 事 務 費     | -        |                    |
| 計         | 64,000   | 10a当りの事業費 84,211 円 |

### (2) 資金計画

| 区 分   | 金 額 (千円) | 備 考                         |
|-------|----------|-----------------------------|
| 補助金   | 国 補 助 金  | -                           |
|       | 県 補 助 金  | 32,000                      |
|       | 市 補 助 金  | 28,800 事業費の45%              |
|       | 小 計      | 60,800                      |
| 地元負担金 | 受益者負担金   | 3,200                       |
|       | 借 入 金    | - 農林漁業資金 利率<br>償還期間<br>賦課基準 |
|       | 小 計      | 3,200                       |
| 計     | 64,000   |                             |

## 10. 事業効果

| 区 分         | 金 額 (千円) |
|-------------|----------|
| 作 物 生 産 効 果 | 7,119    |
| 維持管理節減効果    | 5,256    |
| 走行費用節減効果    | 0        |
| そ の 他       | -        |
| 年 総 増 加 額 計 | 12,375   |
| 廃 用 損 失 額   | -        |

$n$  : 30 総合耐用年数  
 $T$  : 2 事業着手から効果発生年数  
 $i$  : 0.04 割引率  
 資本還元率 :  $i(1+i)^n / (1+i)^n - 1$   
 建設利息率 :  $0.05 \times 0.4 \times 0.065 \times T$   
 農家負担率 : 0.05

$$\begin{aligned}
 \text{妥当投資額} &= \text{年総増加額計} \div [\text{資本還元率} \times (1 + \text{建設利息率})] - \text{廃用損失額} \\
 &= 12,375 \div [0.0578 \times (1 + 0.0026)] - 0 \\
 &= 213,362
 \end{aligned}$$

$$\text{投資効率} = \text{妥当投資額} \div \text{総事業費} = 213,362 \div 64,000 = 3.33$$

※投資効率の基準値は1.00以上とする。

## 11. 計画図

### (1) 位置図

別紙のとおり

### (2) 平面図

別紙のとおり

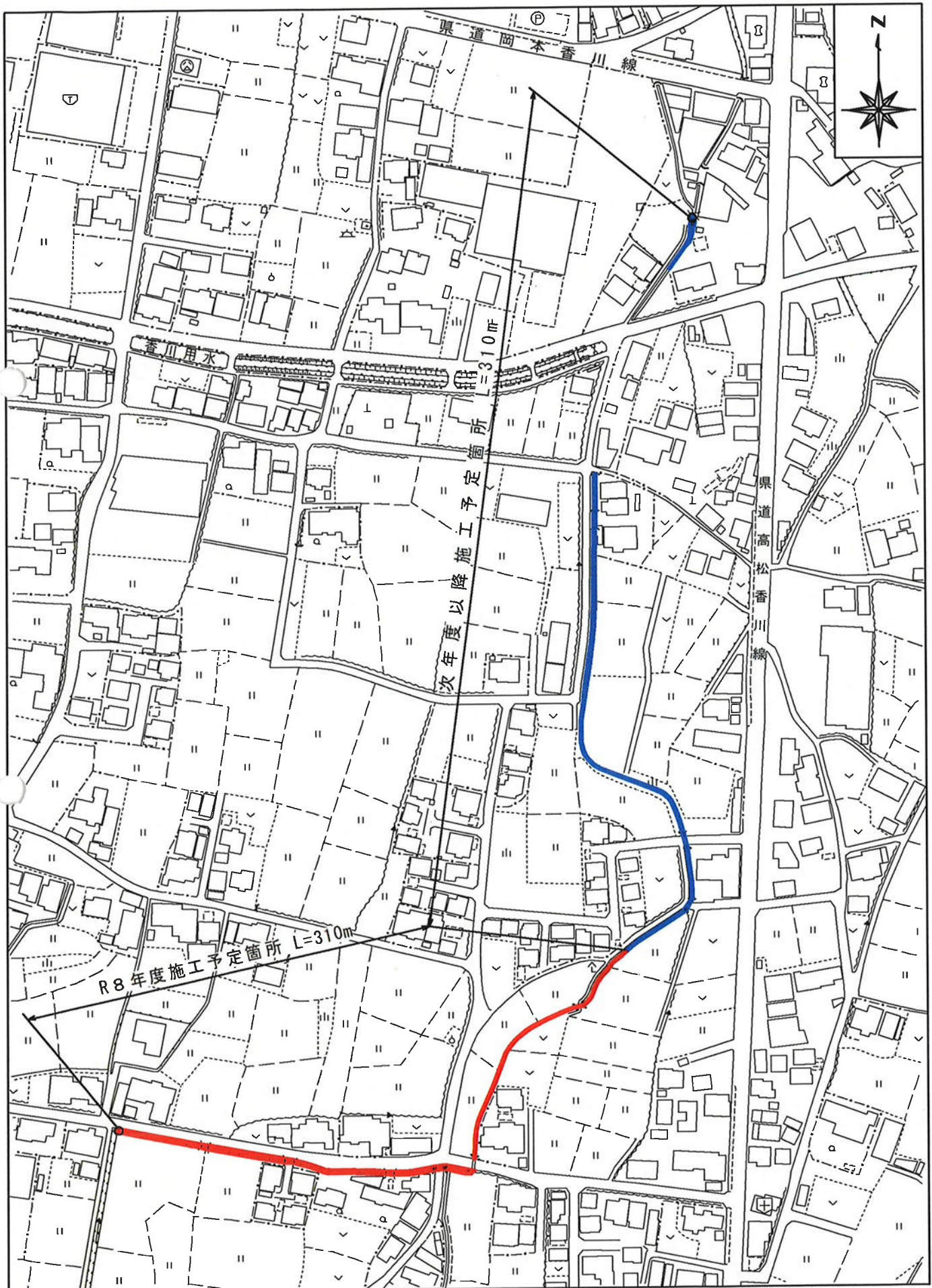
### (3) 標準断面図

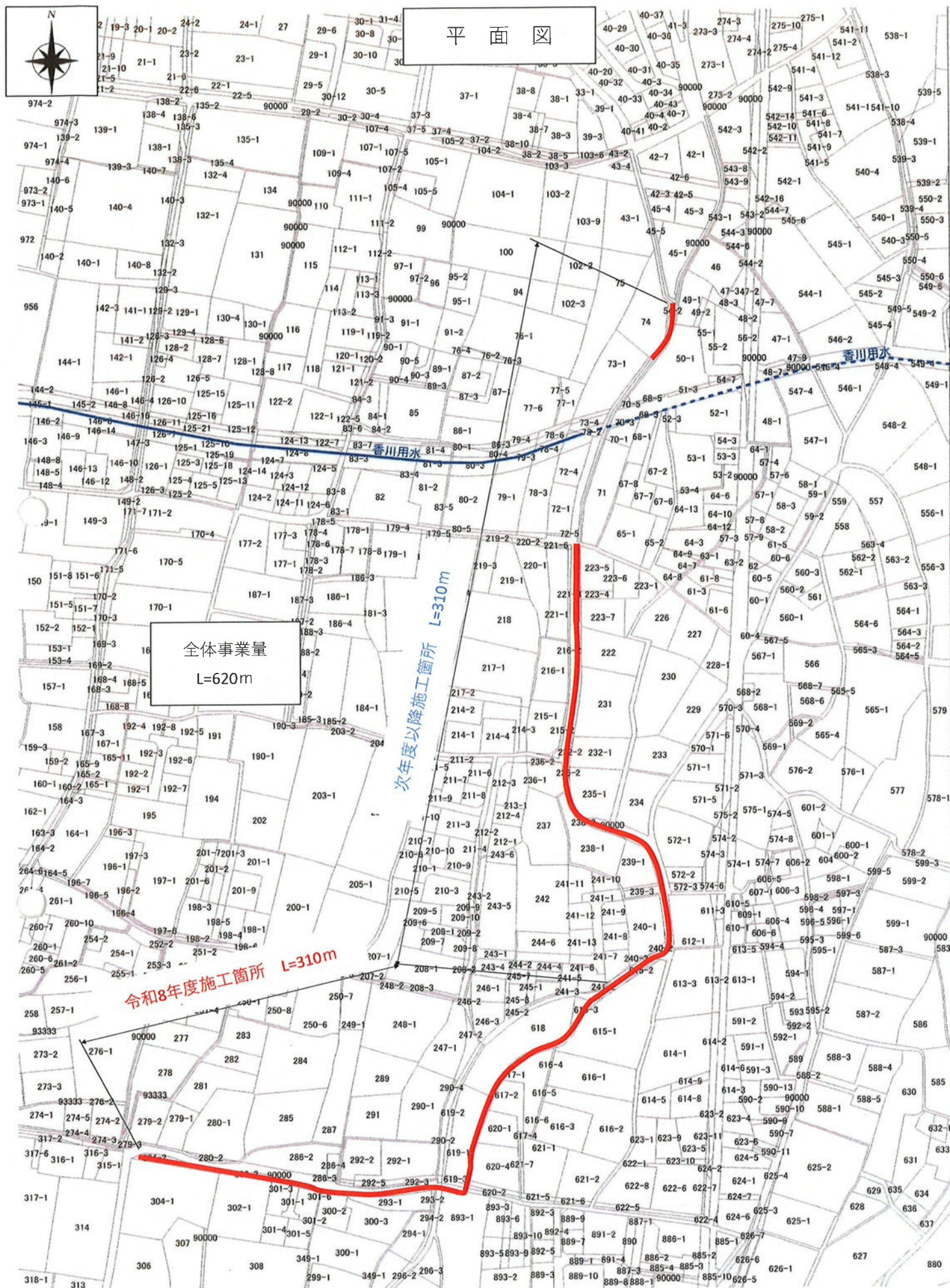
別紙のとおり

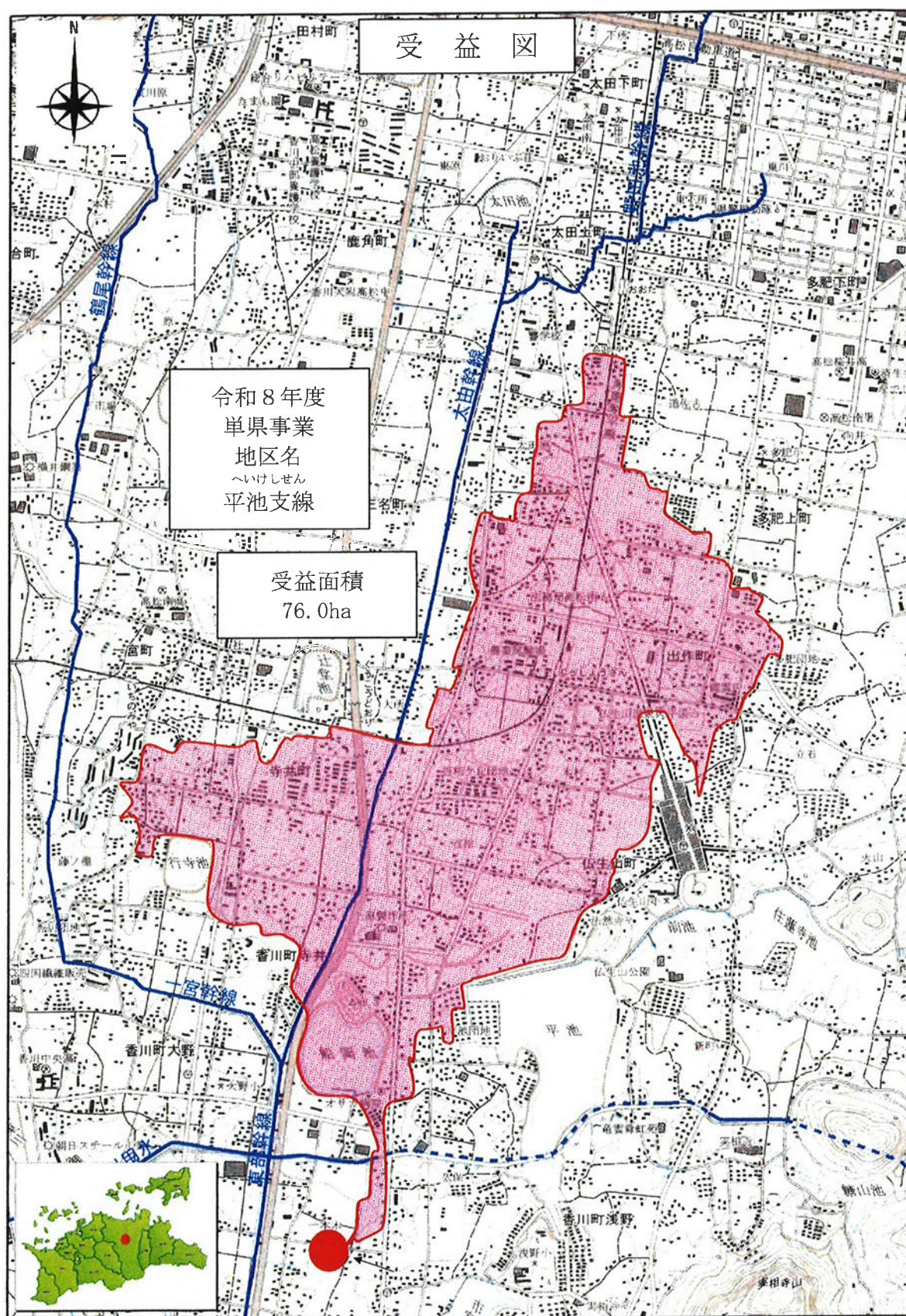


# 令和8年度 単独県費補助土地改良事業 平池幹線地区位置図

S=1:2,500







# 標準断面図

S=1:50

